

RI第2620地区 静岡第3分区

## 沼津柿田川ロータリークラブ



RI会長  
RI第2620地区ガバナー  
会長  
幹事  
例会日時  
例会場  
事務局

バリー・ラシン  
星野 喜忠  
濱田 清明  
前田 守  
毎週水曜日 12:30点鐘  
沼津卸商社センター 2F  
〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203  
TEL 055-971-6500  
〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方  
TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322  
E-MAIL officework@rcj-nk.org

## 会長挨拶

第1727回例会 会長挨拶

会長 濱田清明

皆さん、こんにちは。皆さん、こんにちは。6月に入り30度を超える猛暑日となったり、20度を下回り4月初旬から中旬並みの気候となったり、激しい気温の変化に体が対応しきれていないように感じます。皆様はいかがでしょう？

オーストラリアのシンクタンクが、今後30年の気候変動にまつわるリスクを分析し、最悪の場合、人類文明が終焉に向かうかもしれないという衝撃的な文書を発表しました。これほど年々気候の変化が著しく豪雨災害や干ばつ等のニュースを見るにつけ、この発表も大袈裟なものでもないのかもしれないと思え、そう思うとたった30年後にそれほどの危機が差し迫っていると考えれば他人事では無いという思いが湧き、これからを担う若い世代の為にも少し意識をして、まずは自分自身の生活を見直していかなければいけないのかなとふと思いました。

さて、今回がわたくしの会長としての最後の挨拶となります。

さまざまな行事を行う上でいたらない部分も多く皆様のご協力が必要不可欠の中、無事に遣り遂げる事が出来ました。自分自身ではそれなりの成果をあげられたのではないかと自負しております。

しかし、私が一番にかかっていた会員増強については、増強どころか10名でスタートした沼津柿田川ロータリークラブでしたが、1名の退会で9名となってしまう、結局その後も増員出来ずに一年を終えようとしております。これは私にとっても何よりも心残りとなる結果となってしまいました。今後も一人でも多くの人を増強出来るよう活動に力を入れていきたいと思っております。今後も皆様のご協力を賜りたくお願い申し上げます。

## 幹事報告

## ■ 事務連絡 ■

\*ガバナー事務局より  
ガバナー月信6月号 到着  
2019年6月のロータリーレート 1ドル=110円

## ■ 例会変更 ■

\*裾野ロータリークラブ  
6月21日(金)→移動例会  
\*長泉ロータリークラブ  
6月26日(水)→例会はありますが食事ナシ  
\*富士山吉原ロータリークラブ  
6月27日(木)→夜間例会  
\*富士宮西ロータリークラブ  
6月28日(金)→移動例会

## ■ 週報到着 ■ ありません

## 本日のゲスト・ビジター

ビジター・ゲストはありませんでした。

## 委員会報告

## 柿田川清掃奉仕事業実行委員会

副委員長 前田守

委員長の川口さんが欠席の為、代わりに報告致します。昨日、川口委員長が沼津北RCさんの例会へ出席し、柿田川清掃奉仕事業の件を打診してきてくれました。前向きに検討してくれるとのことお返事をいただきました。今後話を詰めて行きます。

## スマイル報告

梅田欣一 ロータリー財団へ。

## 会長幹事退任挨拶

会長退任挨拶

会長 濱田清明

わたくしは会長就任時に一年間の活動方針目標を立てました。

- ① 会員増強・退会防止の継続
- ② ロータリーメンバーの根幹でもある「親睦」に力を入れていく
- ③ 地域社会に貢献するロータリークラブにする

まず①の会員増強・退会防止の継続につきましては、柿田川ロータリークラブの活動方針をはじめ近年の柿田川での主な活動を

示した冊子を作成し会員勧誘に役立ててきましたが残念ながら1人の会員増強に繋がる事無く終わってしまった事を深く反省しております。

②のロータリーメンバーの根幹でもある「親睦」に力を入れていく幹事退任挨拶家族を伴った家族夜間花見例会、会員テーブル会、幹事 前田 守は2018-2019年度の幹事を務め、会員の親睦を創出し、皆さんとの絶大なご協力のおかげで、この一年を終えることができました。

昨年度、クラブを継続することが決まり、濱田会長の下、時間の少ない中、準備に会員全員で取り組み、2018年7月不安の中スタートを致しました。

始まってみますと、その不安は一瞬で消え、濱田会長と共に、会員全員でクラブ運営に取り組んでまいりました。

その結果、昨年と同様の事業に取り組み、次年度の事業計画も菊地次年度会長、齋藤次年度幹事と全員で取り組むことができ、新しい沼津柿田川ロータリークラブの有り方に取り組むことができた一年であったと思います。

そして、何よりも会員同士の絆は、いっそう深まったのではなかつたと思います。

会員の皆さんのご協力、誠にありがとうございました。

クラブ広報委員会

委員長 前田 守

クラブの地域での奉仕事業を前面に出したいと思い、地元清水町広報及び新聞社掲載や、ホームページでは増田事務局員のご協力をお願いし、Facebook では齋藤会員にご協力を頂き、年間を通しての外部への情報発信を行いました。

清水町ふれあい広場では、当クラブの活動状況を動画やパワーポイントを使い、会場内のスペースを確保し流ささせていただきました。清水町内のボランティアの活動されている方々からは「ロータリークラブはこんな活動をしているんだね」等の言葉が聞かれ、今までと違う切り口でPRすることができました。次年度も、引き続き行いたいと思います。

次年度は、柿田川清掃事業について整理し、記録に残していきたいと思っております。

会員の皆さん、一年間のご協力、誠にありがとうございました

## 各委員長事業報告

ロータリー財団事業報告

委員長 菊地勝男

今期目標として、ロータリー財団の意義やシステムの知識の情宣と会員全員の寄付ノルマの達成を掲げたのですが、いずれも不満足な結果に終わりました。寄付額の各個人の年間集計の詳細は、個人的に私または事務局にお問い合わせ下さい。菊地

奉仕プロジェクト

委員長 川口尚史

本城山公園、柿田川公園、清水町ふれあい広場参加、また2580地区との合同奉仕作業、沼津4クラブでの合同募金活動等クラブ単独ではない事業も継続して行っております。

地区補助金を利用し今年度は胴付き長靴、柿田川公園へベンチ2基を寄贈しました。

2580地区の合同奉仕作業ですが、クラブとして主軸となる奉仕作業となりました。

交流を考え計画をしていましたが時間等の関係もありまだまだな結果でした。

次年度は今年度の反省を生かし2580地区の合同作業手順また、午前中の時間を利用した奉仕を計画します。

クラブ管理運営委員会

委員長 安本 晋

例会の運営、受付などについて、一部の会員が尽力してくれ、無事に行うことができた一方、その会員の負担が大きくなってしまった点は、少人数とはいえ改善できるようにしたい。出席については、100%出席を達成できた日があったことは喜ばしかった反面、一人の欠席の比重が大きく、出席率が低くなったことから、欠席の際のフォローをより積極的にできていけば良かった。親睦についてはおおむね達成できたと感じているが、テーブル会の開催はさらに検討できた。プログラムの実行については、予定されたものを実行しながらも必要に応じて臨機応変に内容を変更、改善できた。

大役を仰せつかり、普段の進行なども不慣れでご迷惑をかけたが、今後の例会活動に活かし、より良い例会にしていけるように微力ながら協力していきたい。

クラブ研修リーダー委員会

委員長 前田 守

会長をはじめクラブメンバー全員と協力しながら、沼津柿田川ロータリークラブが目指すべきクラブとは何か、例会とは何か、奉仕事業とは何か、そして、親睦とは何か、をあらためて見つめるスタートの年でした。

今年度、仲間との信頼関係をさらに深めることができ、クラブ運営、会員卓話やテーブル会などを通して情報交換、意見交換など、メンバーと共に楽しめるクラブ運営を楽しむことができました。そして、クラブ運営を進める上で、大変力強く支えて頂きました30代の安本会員、川口会員には、あらためて感謝致します。

次年度より本格的に始まるRLI(Rotary Leadership Institute)ロータリー・リーダーシップ研究会は、魅力あるロータリークラブ運営のキーワードとなることと思います。

会員の皆さん、一年間のご協力、誠にありがとうございました。

米山梅吉記念館運営委員会

委員長 梅田欣一

本年度は、基本的に事業計画書のとおりに活動することができました。

事業計画書にあるほか、私と齋藤委員で一度ずつ、10月頃に来館者、移動例会の接待のお手伝いをしております。

2019年9月14日の創立50周年記念式典に向けて、私と齋藤委員は、記録係として参加する予定です。

任期はあと1年ありますが、なんとか全うしたいと思います。

宜しくお願い致します。

◆次回例会プログラム◆ 最終家族例会

出席報告

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席数	出席率	前々回5月23 日修正出席率
9名	9名	5名	55.56%	66.67%

出席： 菊地・前田・梅田・濱田・安本 計5名

欠席： 川口・齋藤・岩邊・横山 計4名

MU: 計0名